

NPO 通信

令和2年5月20日号

発行者：非営利活動法人 やわた創生プロジェクト 事務局
庄原市東城町森 2668-2 八幡自治振興センター内 Tel.08477-4-0205

新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言が発せられました。私達の日常生活も大幅に制限を受け、様々なことに影響がでています。NPO法人の活動についても、理事会や総会の開催中止が余儀なくされ、令和元年度の事業報告や決算報告、令和2年度の事業計画と予算案の審議を書面で行っています。ぽんぽこ山保育園の環境整備作業については、事務局が中心となって必要最少限の対応をしています。

地域の満開の桜を映像で紹介！

毎年4月には、地域の高齢者や近隣の方々を招いて、ぽんぽこやま保育園の満開の桜の花の下で、春祭りを行ってきました。今年度は新型コロナウイルスのためぽんぽこ山保育園の中で保育園児のみで花見を行いました。また、油木高校の協力によりドローンで撮影していただいた地域の桜の映像を鑑賞しました。ドローン撮影したものをフィットネス等でも上映し、桜の花の映像を通して高齢者の方々とも交流することができました。保育園だけでなく、川島の桜ロードや東城桜町の桜など、沢山のピンク色の花の集まりと木の雄大さなどに「すごい！」「きれいだねえ！」・・という歓声を子ども達があげていました。これまでとは違って空から観る桜もなかなかのものです。

- ①川島の桜ロード ②八幡小学校の運動場の桜 ③ぽんぽこ山保育園の園庭の桜
- ④森の湯谷エドヒガン桜 ⑤東城桜町の川辺の桜



自然保育に向けた環境整備作業が着々と進んでいます！

旧職員住宅跡地の駐車場の端に水田が完成しました。地域の方々の協力で真砂土や肥土をコンボイを使って入れ、周りを真砂土で固めて畔をつくり、整地された5m四方の見事な水田です。ぽんぽこランドからホースで水を入れ、5月19日の田植えの準備をしました。

小さい頃からの泥土や水性昆虫との触れ合いを通して、直接的で豊かな自然体験を目的としています。



水田やカブトムシハウスをぜひ見に来てみてください！



水田の横に、カブトムシハウスが完成しました。油木高校の協力で、角材や金網などで小屋を作り、下に堆肥を入れました。5月14日に世羅高校からいただいたカブトムシの幼虫50匹を入れてやりました。子ども達がカブトムシを手にとり喜んで遊ぶことで、好奇心や探求心を培う自然や生き物との豊かな触れ合いを大切にしていきます。東寿園で作成している虫籠にこのカブトムシを入れて、皆さんに提供できればと思っています。